

# 2022年度 変額年金保険(特別勘定)決算のお知らせ



- 当資料は、特別勘定の運用状況等を報告するための資料であり、生命保険契約の募集または特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- この商品は、特別勘定の運用実績に基づいて死亡保険金額、積立金額、解約返戻金額等が日々変動(増減)する個人変額年金保険(生命保険)です。
- 当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## お電話でのお問い合わせ先

●金融機関を通じてご加入のお客さま

ジブ ロック

ジブラルタ生命コールセンター **0120-59-2269** **通話料無料**

受付時間 平日9:00~18:00 / 土曜9:00~17:00 (日・祝・12/31~1/3を除く)

2023年7月作成



Gibraltar  
ジブラルタ生命

# ご契約者のみなさまへ

弊社保険につきまして、日頃よりご愛顧、ご継続をいただき誠にありがとうございます。

さて、2022年度の決算を終えましたので、特別勘定についての決算概要をご報告申し上げます。

## 1. 市場動向(2022年4月1日～2023年3月31日)

### 【市場動向】

2022年度の運用環境は、海外における積極的な金融引き締め強化に伴う景気減速懸念の高まりが、主に外国株式をはじめとするリスク性資産の価格下押し圧力となりました。

国内株式市場は、年度前半は海外株式が軟調に推移する中、不安定な動きが継続しましたが、円安の進展が下支えとなりました。その後は、日銀による金融政策修正を受け、株価は一時下落する局面もありました。年度末にかけては、世界的な金融不安を背景に株式相場は下落したものの、各国の政府や中央銀行の迅速な対応を好感して回復する展開となりました。国内債券市場は、10年国債金利は日銀による長期金利の変動許容幅上限の0.25%近辺での推移が継続しました。その後、日銀が長期金利の変動許容幅を引き上げたことで、金利は変動許容幅上限の0.50%近辺まで上昇しました。3月には日銀が金融政策の現状維持を決定したことに加え、米国の中堅銀行破綻により金融システム不安が高まったことなどから金利は低下しました。

米国株式市場は、年度前半はインフレ抑制のためのFRBによる積極的な利上げが景気後退懸念を高め下落基調となりました。その後は、利上げ期間の長期化観測が上値抑制要因となりましたが、インフレ指標の落ち着きを背景に緩やかな持ち直しに転じました。年度末にかけては、金融不安の高まりから下落したものの、政府や中央銀行の迅速な対応で回復する展開となりました。米国債券市場は、年度前半は堅調な経済指標や金融引き締め姿勢の継続などを背景に上昇基調で推移しました。年明け以降、金融引き締め姿勢の長期化観測などから金利は再び上昇する場面もありましたが、金融システム不安の高まりなどを背景に安全資産としての国債買いの動きが強まったことなどから金利は低下しました。

### 【主な市場の動向】

	日経平均株価(円)	10年国債利回り(日本)	NYダウ平均株価(US\$)	10年国債利回り(米国)	ドル円相場	ユーロ円相場
2022年3月末	27,821.43	0.210%	34,678.35	2.34%	122.39	136.70
2023年3月末	28,041.48	0.320%	33,274.15	3.47%	133.53	145.72
変化率(債券利回りは変化幅)	0.8%	0.11%上昇	-4.0%	1.13%上昇	9.1%	6.6%

## 2. 保有契約高

区分	件数	金額(万円)
変額個人年金保険I型	116	40,385

## 3. ユニットバリューと運用利回りの推移

	ワールドバランス		BRICS株式		チャイナ株式		海外高利回り債券	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2022年3月末	278.8534		160.4670		100.0000		100.0000	
2022年4月末	275.8406	-1.08%	152.4938	-4.97%	100.0000	—	100.0000	—
2022年5月末	275.6870	-1.14%	154.0825	-3.98%	100.0000	—	100.0000	—
2022年6月末	271.8537	-2.51%	150.3357	-6.31%	100.0000	—	100.0000	—
2022年7月末	279.3807	0.19%	146.8373	-8.49%	100.0000	—	100.0000	—
2022年8月末	278.7464	-0.04%	155.7855	-2.92%	100.0000	—	100.0000	—
2022年9月末	270.7733	-2.90%	146.8434	-8.49%	100.0000	—	100.0000	—
2022年10月末	283.0534	1.51%	150.3250	-6.32%	100.0000	—	100.0000	—
2022年11月末	280.8099	0.70%	152.6383	-4.88%	100.0000	—	100.0000	—
2022年12月末	264.5008	-5.15%	142.4227	-11.24%	100.0000	—	100.0000	—
2023年1月末	274.3128	-1.63%	150.7166	-6.08%	100.0000	—	100.0000	—
2023年2月末	278.4381	-0.15%	147.2180	-8.26%	100.0000	—	100.0000	—
2023年3月末	281.6751	1.01%	145.5325	-9.31%	100.0000	—	100.0000	—

	エマージング債券		海外REIT		マネープール2	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2022年3月末	199.4863		384.2252		100.0000	
2022年4月末	197.7201	-0.89%	390.1243	1.54%	100.0000	—
2022年5月末	197.7696	-0.86%	365.3794	-4.90%	100.0000	—
2022年6月末	193.7746	-2.86%	352.7390	-8.19%	100.0000	—
2022年7月末	196.7649	-1.36%	374.6360	-2.50%	100.0000	—
2022年8月末	201.9673	1.24%	367.6209	-4.32%	100.0000	—
2022年9月末	194.6903	-2.40%	331.9000	-13.62%	100.0000	—
2022年10月末	200.6300	0.57%	355.8999	-7.37%	100.0000	—
2022年11月末	199.5037	0.01%	350.0279	-8.90%	100.0000	—
2022年12月末	191.5463	-3.98%	320.8726	-16.49%	100.0000	—
2023年1月末	195.6222	-1.94%	350.7035	-8.72%	100.0000	—
2023年2月末	198.2694	-0.61%	350.7205	-8.72%	100.0000	—
2023年3月末	196.9453	-1.27%	332.0635	-13.58%	100.0000	—

(注) ユニットバリューとは、会社としての運用開始時を100として持分1口あたりの価値を意味します。  
運用利回りはユニットバリューの2022年3月末からの伸び率を記載しております。

#### 4. 資産の内訳

(2023年3月末)

(単位:千円、%)

区分	ワールドバランス		BRICS株式		チャイナ株式		海外高利回り債券	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	40	0.7	382	1.8	—	—	—	—
その他の証券	5,901	99.3	18,329	87.6	—	—	—	—
その他	—	—	2,210	10.6	—	—	—	—
合計	5,941	100.0	20,922	100.0	—	—	—	—

区分	エマージング債券		海外REIT		マネープール2	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	28	0.6	161	1.0	—	—
その他の証券	4,146	91.6	16,120	97.7	—	—
その他	349	7.7	211	1.3	—	—
合計	4,524	100.0	16,493	100.0	—	—

#### 5. 運用収支状況(2022年4月1日~2023年3月31日)

(単位:千円)

項目	ワールドバランス	BRICS株式	チャイナ株式	海外高利回り債券
	金額	金額	金額	金額
利息配当金等収入	16	1,466	—	—
有価証券評価益	2,650	1,097	—	—
その他の収益	—	—	—	—
有価証券評価損	2,606	4,317	—	—
その他の費用	—	334	—	—
収支差計	59	▲2,088	—	—

項目	エマージング債券	海外REIT	マネープール2
	金額	金額	金額
利息配当金等収入	0	3	—
有価証券評価益	1,877	2,497	—
その他の収益	—	—	—
有価証券評価損	1,931	4,755	—
その他の費用	—	—	—
収支差計	▲53	▲2,255	—

## 6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）ワールドバランス

### ■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「ワールド・インデックス・ファンドVAバランス型（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

### ■運用内容

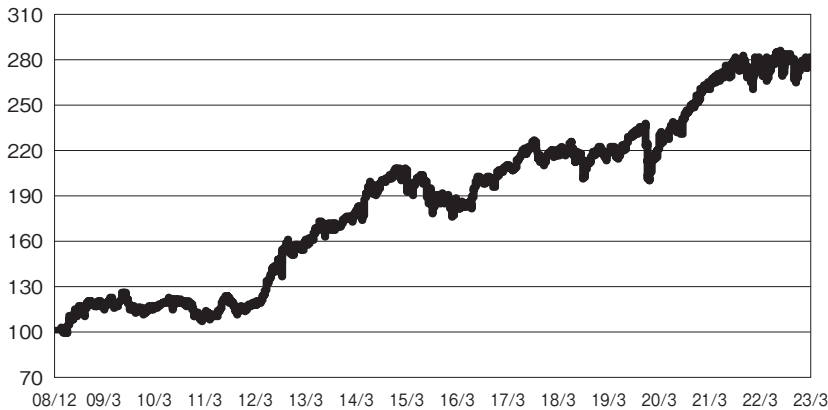
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は99.3%です。

当年度末のユニットバリューは281.6751となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+181.68%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

### ■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日: 2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2022年3月末	278.8534	
2022年4月末	275.8406	-1.08%
2022年5月末	275.6870	-1.14%
2022年6月末	271.8537	-2.51%
2022年7月末	279.3807	+0.19%
2022年8月末	278.7464	-0.04%
2022年9月末	270.7733	-2.90%
2022年10月末	283.0534	+1.51%
2022年11月末	280.8099	+0.70%
2022年12月末	264.5008	-5.15%
2023年1月末	274.3128	-1.63%
2023年2月末	278.4381	-0.15%
2023年3月末	281.6751	+1.01%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2022年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位: 千円)

### ■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ワールド・インデックス・ファンドVAバランス型（適格機関投資家専用）	投資信託	5,901

## 6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）BRICS株式

### ■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「GIM・BRICS5・ファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社）に投資することにより行います。

### ■運用内容

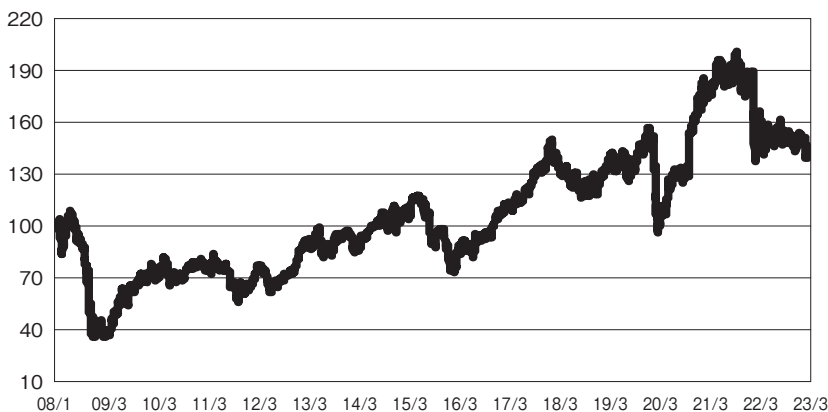
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は98.0%です。

当年度末のユニットバリューは145.5325となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+45.53%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

### ■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日: 2008年1月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2022年3月末	160.4670	
2022年4月末	152.4938	-4.97%
2022年5月末	154.0825	-3.98%
2022年6月末	150.3357	-6.31%
2022年7月末	146.8373	-8.49%
2022年8月末	155.7855	-2.92%
2022年9月末	146.8434	-8.49%
2022年10月末	150.3250	-6.32%
2022年11月末	152.6383	-4.88%
2022年12月末	142.4227	-11.24%
2023年1月末	150.7166	-6.08%
2023年2月末	147.2180	-8.26%
2023年3月末	145.5325	-9.31%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2022年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位: 千円)

### ■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
GIM・BRICS5・ファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	18,329

## 6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）チャイナ株式

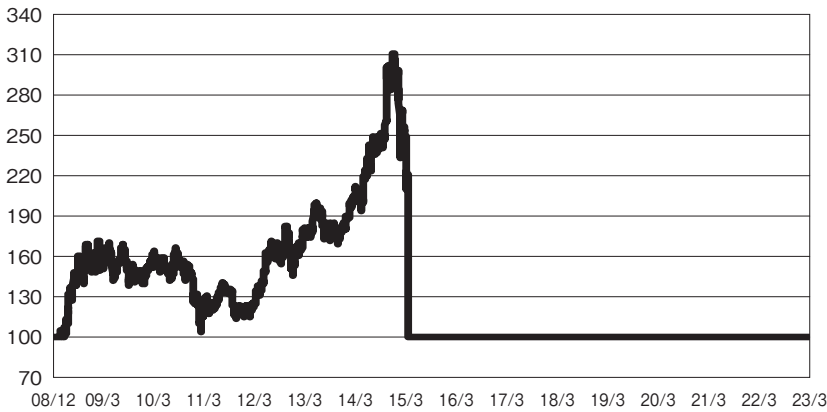
### ■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「HSBCチャイナファンドVA（適格機関投資家専用）」  
（運用会社：HSBC アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

### ■運用内容

当年度末の資産残高は0円です。  
当年度末のユニットバリューは100.0000となっております。

### ■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2022年3月末	100.0000	—
2022年4月末	100.0000	—
2022年5月末	100.0000	—
2022年6月末	100.0000	—
2022年7月末	100.0000	—
2022年8月末	100.0000	—
2022年9月末	100.0000	—
2022年10月末	100.0000	—
2022年11月末	100.0000	—
2022年12月末	100.0000	—
2023年1月末	100.0000	—
2023年2月末	100.0000	—
2023年3月末	100.0000	—

(注) 運用利回りはユニットバリューの2022年3月末からの伸び率を記載しております。2022年4月～2023年3月までの各月末時点での資産残高は0円であったため、その期間のユニットバリューは100となります。

(単位：千円)

### ■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
HSBCチャイナファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	0

## 6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）海外高利回り債券

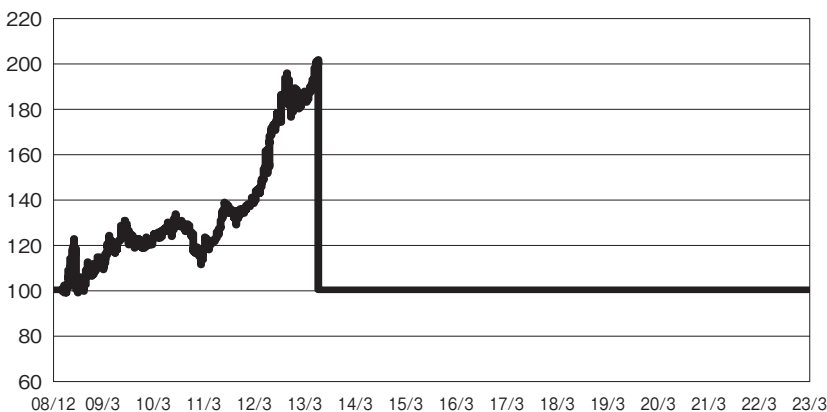
### ■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「高利回り社債オープンVA（適格機関投資家専用）」  
（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

### ■運用内容

当年度末の資産残高は0円です。  
当年度末のユニットバリューは100.0000となっております。

### ■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2022年3月末	100.0000	—
2022年4月末	100.0000	—
2022年5月末	100.0000	—
2022年6月末	100.0000	—
2022年7月末	100.0000	—
2022年8月末	100.0000	—
2022年9月末	100.0000	—
2022年10月末	100.0000	—
2022年11月末	100.0000	—
2022年12月末	100.0000	—
2023年1月末	100.0000	—
2023年2月末	100.0000	—
2023年3月末	100.0000	—

(注) 運用利回りはユニットバリューの2022年3月末からの伸び率を記載しております。2022年4月～2023年3月までの各月末時点での資産残高は0円であったため、その期間のユニットバリューは100となります。

(単位：千円)

### ■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
高利回り社債オープンVA（適格機関投資家専用）	投資信託	0



## 6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）エマージング債券

### ■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「ノムラ新興国債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

### ■運用内容

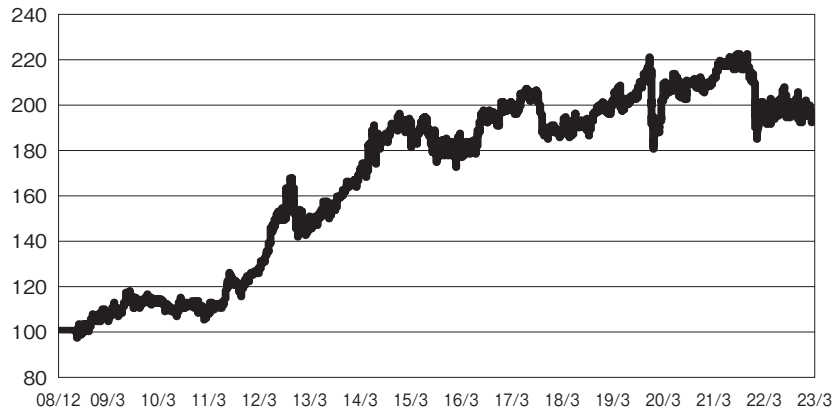
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は99.3%です。

当年度末のユニットバリューは196.9453となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+96.95%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

### ■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2022年3月末	199.4863	
2022年4月末	197.7201	-0.89%
2022年5月末	197.7696	-0.86%
2022年6月末	193.7746	-2.86%
2022年7月末	196.7649	-1.36%
2022年8月末	201.9673	+1.24%
2022年9月末	194.6903	-2.40%
2022年10月末	200.6300	+0.57%
2022年11月末	199.5037	+0.01%
2022年12月末	191.5463	-3.98%
2023年1月末	195.6222	-1.94%
2023年2月末	198.2694	-0.61%
2023年3月末	196.9453	-1.27%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2022年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位：千円)

### ■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ノムラ新興国債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	4,146

## 6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）海外REIT

### ■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「ノムラ海外REITインデックス・ファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

### ■運用内容

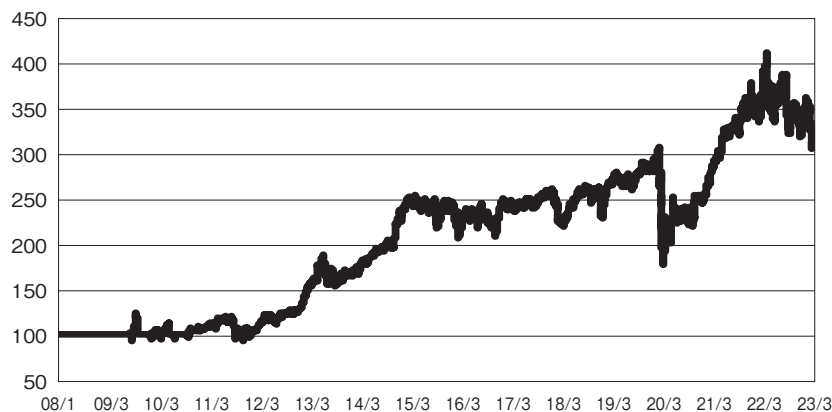
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は99.0%です。

当年度末のユニットバリューは332.0635となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+232.06%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

### ■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年1月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2022年3月末	384.2252	
2022年4月末	390.1243	+1.54%
2022年5月末	365.3794	-4.90%
2022年6月末	352.7390	-8.19%
2022年7月末	374.6360	-2.50%
2022年8月末	367.6209	-4.32%
2022年9月末	331.9000	-13.62%
2022年10月末	355.8999	-7.37%
2022年11月末	350.0279	-8.90%
2022年12月末	320.8726	-16.49%
2023年1月末	350.7035	-8.72%
2023年2月末	350.7205	-8.72%
2023年3月末	332.0635	-13.58%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2022年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位：千円)

### ■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ノムラ海外REITインデックス・ファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	16,120

## 6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）マネープール2

### ■運用方針

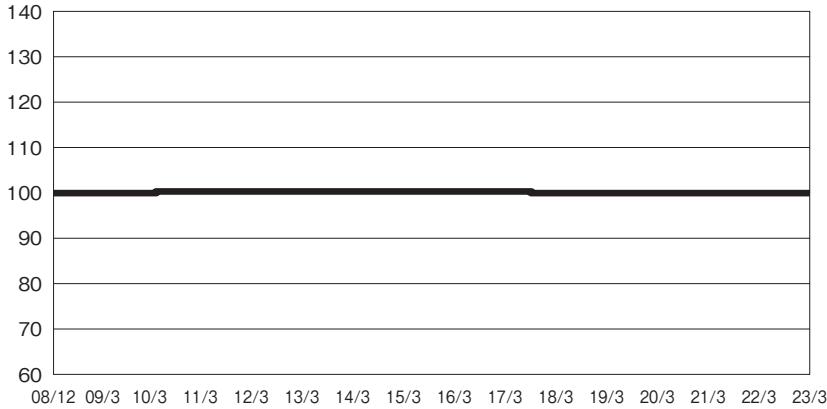
当特別勘定資産の運用は、主として「ノムラ・マネープール・ファンドVA(適格機関投資家専用)」  
(運用会社:野村アセットマネジメント株式会社)に投資することにより行います。

### ■運用内容

当年度末の資産残高は0円です。

当年度末のユニットバリューは100.0000となっております。

### ■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日:2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2022年3月末	100.0000	—
2022年4月末	100.0000	—
2022年5月末	100.0000	—
2022年6月末	100.0000	—
2022年7月末	100.0000	—
2022年8月末	100.0000	—
2022年9月末	100.0000	—
2022年10月末	100.0000	—
2022年11月末	100.0000	—
2022年12月末	100.0000	—
2023年1月末	100.0000	—
2023年2月末	100.0000	—
2023年3月末	100.0000	—

(注) 運用利回りはユニットバリューの2022年3月末からの伸び率を記載しております。2022年4月~2023年3月までの各月末時点での資産残高は0円であったため、その期間のユニットバリューは100となります。

(単位:千円)

### ■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ノムラ・マネープール・ファンドVA(適格機関投資家専用)	投資信託	0

